



どうぶつの生存曲線

アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保」に契約している犬・猫のデータをもとに、「生存曲線」を作成しました。

生存曲線とは、1つのグループ内で、時間の経過とともにどれだけのどうぶつ数が生存しているかの割合を表したものです。ここでは、犬と猫をそれぞれ1つのグループとしました。

年齢を重ねるほど、どうぶつ数が減っていくのがわかります。全体を見ると、犬より猫の方が長生きする子の割合が大きいようです。

アニコムグループの今後の取り組み

この曲線全体を右にシフトさせること、すなわち犬・猫をはじめとするすべてのどうぶつの寿命を延ばすことがアニコムグループの使命であると私たちは考えています。

また、ただ寿命を延ばすのではなく、健康で楽しく長い時間をかぞくで一緒に過ごせるようにすることが目標です。

お住まいの環境・食事・生活習慣等が生存率に与える影響を探究し、どうぶつたちが健康に長生きできる社会づくりに励んでまいります。